

情報なんぶ

平成26年3月20日発行

南部町行政だより 第129号

企画政策課 電話 66-3113

http://www.town.nanbu.tottori.jp

mail to / kikaku@town.nanbu.tottori.jp

■ 南部町・伯耆町清掃施設管理組合職員募集について ■

平成26年5月1日採用の常勤職員（技術員）を募集します。

【職 種】 クリーンセンター技術員

【募集人員】 1名

【受験資格】 昭和49年4月2日以降に生まれた方

廃棄物処理施設（ごみ処理施設）技術管理者資格の認定を受けている方または、平成26年4月30日までに受ける見込みの方。

【提出書類】 採用試験申込書

廃棄物処理施設（ごみ処理施設）技術管理者資格認定証（写）

【提出締切】 平成26年3月31日（月）持参又は郵送（郵送の場合は消印有効）

【提出先】 〒683-0351 南部町法勝寺377番地1 町民生活課（法勝寺庁舎 TEL 66-3114）

〒683-0201 南部町天萬558番地 町民生活課（天萬庁舎 TEL 64-3781）

【試験日時等】 平成26年4月10日（木） 14:00～

募集要項、採用試験申込書は、南部町役場町民生活課（法勝寺庁舎、天萬庁舎）又はクリーンセンターでお受け取りください

■ 多重債務・ヤミ金融等相談会【4月開催分】 ■

- ・弁護士や司法書士等の法律専門家による、無料の面接相談です。
※相談会前でも、各相談機関で相談に応じています。
- ・希望者は、臨床心理士による心理カウンセリングも、無料で受けられます。
(いずれも事前予約制)

【日時】 平成26年4月16日(水) <時間:午後1時半～4時>

【場所】 米子コンベンションセンター5階 第5会議室 (米子市末広町294)

・事前予約のお申し込みは、下記相談機関にお願い致します。

【申込み先・問い合わせ先】

・西部消費生活相談室 TEL 34-2648

・南部町役場町民生活課(天萬庁舎) TEL 64-3781

<受付時間>8:30～17:00 <休業日>土、日、祝祭日

【主催】 多重債務・ヤミ金融問題対策協議会

■ 公民館着物着付け教室による着物体験ができます ■

着物でさくらまつり、法勝寺一式飾りを楽しみませんか？

4月13日（日）に南部町公民館さいはく分館着物着付け教室のみなさんが、無料で着物の着付けを行います。着付けをご希望の方は、下記によりお申し込みください。

なお、申し込み多数の場合は先着順とさせていただきますのでご了承ください。

また、ご希望の方には髪セットも行います。この機会にお家で眠っている着物を着てみませんか？

【日時】 平成26年4月13日（日） 9:00～11:30（お一人30～40分程度）

【場所】 南部町公民館 さいはく分館

【料金】 無料

【定員】 5名程度

【ご持参いただくもの】 着物道具一式（着物、帯、帯締め、帯揚げ、前板、帯枕、こーりんベルト（あれば）、長襦袢、肌着、腰紐4～5本、薄手タオル4～5枚、足袋、ぞうりなど）

【髪セットをご希望の方】 髪飾りをご持参いただき、前日の洗髪はお控えください。

【申込締切】 平成26年4月4日（金）

【申込み先・問い合わせ先】 電話でお申し込みください。

南部町公民館 TEL 64-3782

さくらまつりでは、4月12日～13日に着物を着てこられた方に両日先着5名様（全10名）にプレゼントをご準備しています！プレゼント引き渡しは両日10:00～15:00に、着物のまま総合案内所（法勝寺まごころ市付近）にお越しください。

■ お寺 DE クラシック ■

さくらまつり期間中の4月12日に弦楽四重奏の演奏会を行います。
入場無料、申込み不要です！みなさま是非ご来場ください。

【日時】 平成26年4月12日（土） 19:00～20:00（開場 18:30）

【場所】 本紹寺 本堂（法勝寺宿内）

【出演】 アクエリアス弦楽四重奏団（山陰各地で活動）

【曲目】 モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハト ムジーク」から第一楽章
葉加瀬太郎「情熱大陸」 ほか

【問い合わせ先】 南部町公民館 TEL 64-3782



■ 消費税改正に伴う町内公共施設利用料金の変更について ■

平成26年4月から消費税が5%から8%になるため、町内の公共施設の利用料金について改正いたします。改正は増税分（3%）となりますが、施設等によっては現行のままの料金もありますので、詳しくは各施設又は各施設管理担当課までお問い合わせください。

【担当】 総務課 TEL 66-3112

■ 火の取扱いに十分注意しましょう！ ■

これから暖かくなり、空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季を迎えます。
一人ひとりが火の取扱いには十分注意し、火災の予防に努めましょう。